

トピックス 郵便局の地域活動をお伝えします！

STaD×印旛地区郵便局

「第6回ペタンク交流大会」

6月5日（日）、四街道市の千代田近隣公園で、関東地方郵便局長協会主催による第6回ペタンク交流大会が開催されました。

ペタンク交流大会は、千代田地区を拠点にスポーツを通じた健康増進と地域交流を行っている「ちょこっとクラブ」がこれまで主催してきましたが、昨年からは地域貢献活動などに取り組む関東地方郵便局長協会が主催、「ちょこっとクラブ」主幹により、規模を拡充して開催しています。

まず始めに開会式が行われ、主催者を代表し、四街道八街部会部会長で四街道旭ヶ丘郵便局局長の小林桂子さんが挨拶。「郵便局は地域の方々との結びつきを大切にしており、皆さんとゲームを通してお喋りをしながら楽しく過ごしたいと思います」と述べました。また、この日は市内9局の郵便局長が参加し、一人ずつ自己紹介が行われました。続いて、主幹の「ちょこっとクラブ」松浦由紀子会長が挨拶。地域の郵便局長との会話を楽しんでいただき、初めて会う方とは挨拶をしてから競技を始めてくださいと呼びかけ、参加者に激励の言葉を送りました。

ペタンクはフランス発祥の伝統的なスポーツです。ビュットと呼ばれる黄色の目標球をめがけてボールを投げていき、距離の近さを競います。この日は室内用ペタンクの用具を使用。地元の千代田地区を中心に73名24チームが参加し、6つのブロックに分かれ、各ブロック3試合を行いました。

【開会式】



主催者挨拶/四街道八街部会部会長
四街道旭ヶ丘郵便局局長 小林桂子さん



主幹挨拶/
ちょこっとクラブ 松浦由紀子会長



この日参加した四街道市内
郵便局長の皆さん



【試合の様子】



室内用ペタンク



試合では、ビュットそのものにボールが当たると歓声があがり、どちらのボールがビュットに近いかわかな距離の際には、審判を担った郵便局長が緊張の面持ちで計測、チーム皆で結果を見守る姿が見られました。また、今年は郵便局チームも選手として初めて参加。勝ち星を得られないまま迎えた3試合目の最終戦では、同点となり延長戦の末、初勝利をおさめ、手を叩いて喜び合っていました。

ペタンクは、ルールが簡単で安全であること。また、投げる際の動作が体力維持に繋がり、ゲームを通して思考力も養われることから高齢者に適した競技であると松浦さんは着目。「ちょこっとクラブ」では、現在、健康体操やスポーツ吹矢、おはよう散歩など、全部で9種目の健康増進に取り組んでおり、ペタンクの活動には約20名が登録しています。

この日は、日頃から活動しているチームや初参加のチームもありましたが、試合は終始和やかな雰囲気で行われ、表彰式ではブロックごとに成績が発表されると、それぞれのチームに大きな拍手が送られました。また、試合の合間や大会終了後に、郵便局長が顔馴染みの参加者と談笑する姿も見られ、スポーツを通じて地域の交流を深める良い機会となったようです。

【試合の様子】



ビュットとの距離を計測



初参加の郵便局チーム



健闘を讃え合いました



郵便局長らによる賞品授与

